

リウマチセンターだより



令和7年5月31日に**第11回リウマチ教室**が開催されました



リウマチ教室報告

5月31日に獨協医科大学関湊記念ホールにおいて、第11回リウマチ教室が開催されました。

当日は悪天候にもかかわらず、多くの参加者にお越しいただきました。

今回のリウマチ教室では、関節リウマチの理解促進と日常生活の質の向上を目的とした内容が展開されました。

講演Ⅰでは吉田雄飛先生が最新の関節リウマチ診療ガイドラインについて分かりやすく解説され、患者さんが治療を正しく理解するための貴重な情報を提供されました。

講演Ⅱは栄養部の神子谷朋美先生による食生活のアドバイスと、作業療法士の寺内街絵先生による関節に負担をかけない調理法が紹介され、患者さんの日常生活に直結した実践的な内容が好評でした。

残念ながら「患者さんの体験談」は都合により中止となりましたが、その後の体操の時間ではリハビリテーション科

の広瀬知宏先生と2名の先生が家庭で簡単に実践できるリウマチ体操を指導し、参加者が積極的に取り組んでいる姿が印象的でした。

全体を通じて、患者さんとそのご家族が熱心に耳を傾け、多くの質問が飛び交うなど活発な意見交換が行われました。

また、質問時間だけでなく休憩時間にもフロアで多数の質問が寄せられ、参加者の高い関心がうかがえました。患者さんの治療や生活に役立つ情報を共有し、療養生活の支援を継続していくことの重要性を再認識した会となりました。

来年もリウマチ教室を開催予定ですので、ぜひ多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

リウマチセンター副センター長 富沢 一生

